

とらら

Tomorrow

2016

春号

第82号

PL病院

設立の理念

人生は芸術である 医療もまた芸術である

INDEX

特集 認知症になっても自分らしく	1・2
病院内探訪 外来治療室	3・4
トピックス 診療報酬	5・6
医療ワンポイントアドバイス	7・8
ふるさと浪漫	9・10
登録医紹介	11
すこやかコーナー/入社式	12
こんにちは/クイズ	13
学会発表だより	14



医療法人社団

PL病院

認知症になっても自分らしく

8階病棟

認知症看護認定看護師

松本 比砂美



現在の日本は、高齢化の一途をたどっており65歳以上の高齢者人口は過去最高です。65歳以上の人口はどのくらいご存知ですか？2015年9月の総務省統計局の調べによりますと65歳以上の人口は、3384万人で、総人口の26.7%を占め、人口、その割合ともに過去最高となりました。そして、大阪府下圏別での高齢化率トップは何と、南河内なのです。

このような時代背景の中、認知症を病む人も年々増加しています。2012年の時点で約462万人、2025年には700万人を超えるとの推計も既に発表されており、現在認知症予備軍を含めると高齢者の4人に1人が認知症といわれています。このことから認知症は、わたしたちにとって、とても身近な病気といえるのかもしれない。

物忘れと認知症

年齢を重ねると「あれ」「これ」などの言葉が増える名前もなかなか思い出せなくなってきます。そうする

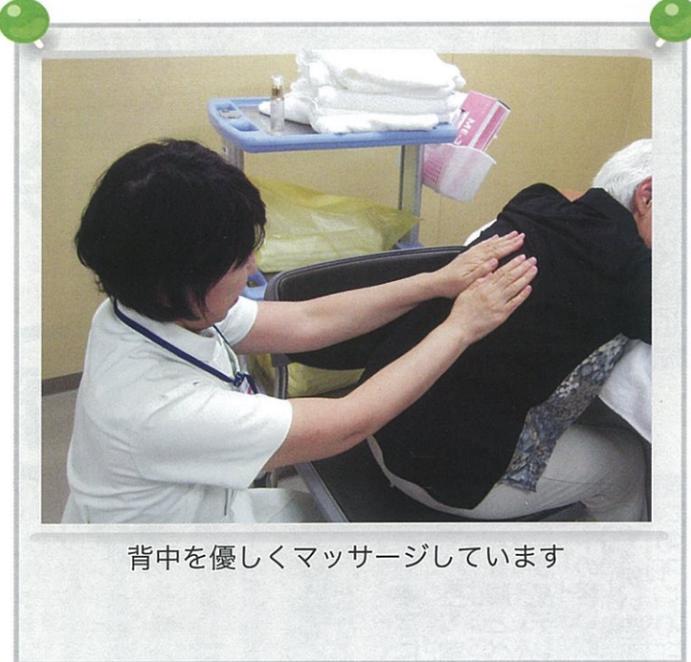
と認知症と結びつけて考えてしまう方もいらっしゃるのではないのでしょうか。安心してください。思い出せるのなら相応の物忘れです。

では、「認知症とはどういった状態ですか？」と改めて尋ねられると少し考えてしまいました。認知症とは、記憶判断力の障害などがおこり、意識障害はないものの社会生活や対人関係に支障がでている状態をいいます。このような状態で日常生活をおくるのは大変なストレスです。さらに他の病気で入院することになると、認知症を病む患者様は、大変な混乱を生じ認知症が進んだり症状が悪化したりします。

認知症看護認定看護師

そこで、認知症看護認定看護師は、自ら思いを訴えることの難しい認知症患者様の思いを代弁しながら意志を尊重し、権利を擁護することや、さまざまな症状を悪化させる要因・誘因に働きかけていきます。

認知症になると、今までできていたことができなくなっていく、自信を喪失する方が多くいらっしゃいます。しかし、できなくなると諦めるのではなく「今、何ができるのか」を見つけ出し、その人の持っている力を



背中を優しくマッサージしています

最大限に引き出すお手伝いをすることで、諦めていたことができるようになり再び自信を持つことができます。その時の患者様の笑顔やご家族の喜びは私自身のこの上ない喜びであり、看護をする上での原動力となっています。

このように私は、患者様との関わりの中でたくさん学ばせていただいています。患者様から学ばせていただいたことや感謝の気持ちをさらに患者様へお返ししていきます、たとえ認知症が進行したとしても、その人らしく生活できることを願って日々看護を行っています。

これからも、『PL病院ならたとえ認知症になったとしても安心して治療や入院ができる。』と地域の皆様から思っていたできるように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



院内探訪

外来治療室

外来治療室って？

外来治療室は、主に一般にいう抗がん剤による点滴治療を、安全に行うためのお部屋です。近年抗がん剤を用いる化学療法は、手術治療・放射線療法と並ぶがん治療の3大柱となっています。以前は、抗がん剤治療というと、嘔気・嘔吐などつらい副作用と闘いながら長期間入院して行うといったイメージでした。しかし現在は、身体への負担が少ない抗がん剤が開発されたことや、副作用のコントロールをする薬剤が進歩したことなどから化学療法は外来での治療へと移行しています。外来で治療を受けることで、患者様のライフスタイルに合わせた日常生活を送ることができ、仕事の継続や趣味を楽しむことなどができるようになりました。

特徴と看護ケア

外来治療室には、専任の看護師が常駐しています。室内にはリクライニングシート5脚とベッド2床があり、それぞれに液晶テレビを設置しています。治療中の軽い飲食は自由にしていただけます。狭い空間ではありませんが、患者様にゆったりと、リラックスして治療を受けていただけるように環境を整えています。利用されている患者様は、がんの治療を受けられている方や、生物学的製剤によるリウマチの治療を行っている方が通院されています。看護師は患者様が安全に化学治療を継続して受けていただくために、副作用の予防・対処に関する情報を個々の状況に合わせて提供しています。患者様が安全に治療を受けられることを第一に考え、自宅での生活や普段の社会生活

送りながら、快適に安心して医療を受けることができるように支援しています。



抗がん剤の副作用に対するケア

脱毛

抗がん剤治療といえば、脱毛のイメージが強いと思いますが、すべての抗がん剤の副作用に脱毛があるわけではありません。薬の種類によりその程度には違いがあります。

脱毛が高頻度で出現する抗がん剤の場合、治療開始前に外来治療室の看護師から、脱毛ケアに関する情報提供を実施しています。脱毛は化学治療開始後10日〜20日頃に始まります。そのため化学治療を開始する前に髪の毛をショートカットにすることを勧められています。その理由は抜け毛の処理が簡単になること、脱毛の衝撃が緩和されることからです。またウィッグや帽子などのアイテムも紹介しています。ウィッグは個々によって使用頻度が異なるため、実物を手に取り試着していただき使用感を実感していただきまます。脱毛ケアは起こってから考えるのではなく予測した上での情報提供を行い、個々の患者様のライフスタイルや自分のイメージに沿ったアイテムの選択が大切です。また脱毛は、男女を問

わず外見上に変化をきたすため、自身の見た目の変化を受け入れることができずに、混乱が生じるおそれがあります。外来治療室の看護師は、個々の患者様の治療内容や状況を理解し、身体面だけではなく精神面、社会面にも目を向け、患者様の思いに寄り添った看護が提供できることを目指してケアを行っています。

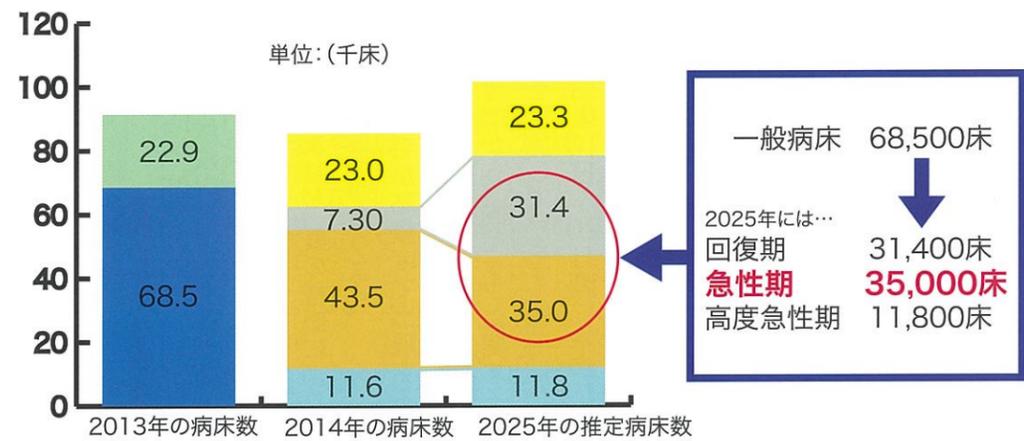


診療報酬はどう変わる

課長 小塚 初美
医事部 医事課

1. 2016年度診療報酬改定の背景

少子高齢化の進行により、2025年には団塊の世代が75歳以上となり、3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上となります。高齢化が進むと医療や介護を必要とする方がますます増加し、現在の我が国の医療・介護サービスの提供体制では十分な対応ができません。そこで厚生労働省は抜本的な医療提供体制の改革を必要と考え、2025年モデルを公表し、行政主導で医療機関の役割(超急性期・急性期・回復期・慢性期)を明確化するよう誘導しています。この誘導策は2012年度から開始され、今回が3回目の診療報酬改定となります。尚、行政が公表した2025年の病床機能別推計値を【図表1】に表しましたのでご覧ください。大阪府としては、全体の病床数は増加が見込まれるものの『急性期病床を減らして、回復期病床を大幅に増やす』ことが課題となっています。



2. 2016年度診療報酬改定の概要

今回の改定では4つの基本的視点と具体的方向性が示されました。その中から重要な2つの視点を説明させていただきます。

(1) 地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携に関する視点

地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目前に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制のことです。医療を受ける患者様にとってみれば、急性期、回復期、慢性期などの状態に応じて介護サービスと連携・協働するなど、切れ目ない提供体制が確保されることがとても大切です。そのためにも地域包括ケアシステムを実現させることが重要となります。今後、富田林市はもちろんな南河内医療圏でのシステム構築が望まれています。【図表2】

(2) 重点的な対応が求められる医療分野を充実する視点

国民の疾病による死亡の最大の原因となっているがんや心疾患、肺炎、脳卒中に加え、高齢化の進展に伴い今後増加が見込まれる認知症や救急医療などの充実が図られます。例えば、緩和ケアを含む質の高いがん医療や認知症患者様への適切な医療などが評価されます。

3. 診療報酬改定を背景に今後のPL病院は

当院は「大阪府がん診療拠点病院」の指定を受けており、先述した重点的医療分野への貢献を目指します。最近では、西日本有数である無菌治療室15室有する血液病センター、最新機器を導入した低侵襲治療が可能なIVRセンサーなどを充実させてまいりました。加えて、適応者へは難易度の高い腹腔鏡下悪性腫瘍手術も着実に実績を伸ばしてまいりました。また、専門性の高いがんに係る専門看護師や認定看護師による「緩和ケア医療を含む相談業務」にも力を入れ、医師・薬剤師・看護師・医療技術員・事務職による各専門知識が融合された和のチームとなって医療の質向上に努めてまいりました。

2016年度には、夏頃の運用開始を目指して当院敷地内に新たな建物を増築して、「最新設備を有した内視鏡部門」と「外来治療室」の充実も図ります。

最後に、今後もPL病院は行政の方向性をしっかりととらえながら地域社会で最良の医療サービスを提供するべく、様々な分野の充実を図ると同時に『全ては皆様のお役に立つ病院』を目指してまいります。

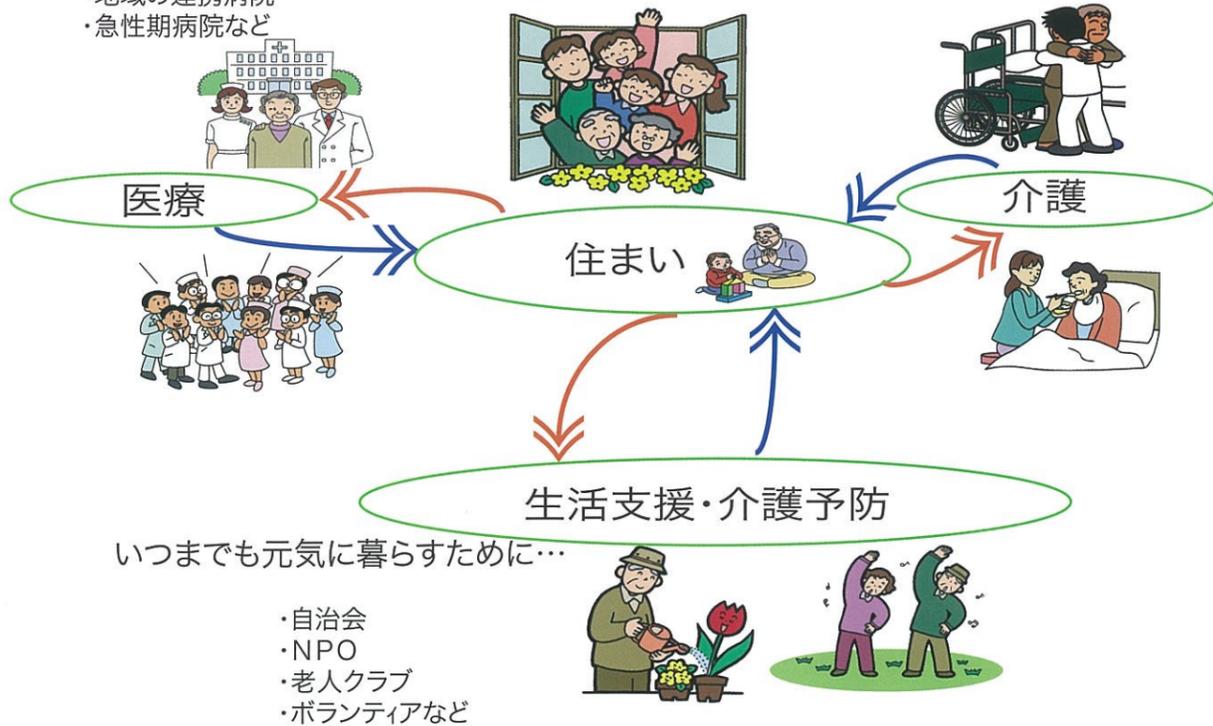
介護が必要になったら…

- ・介護老人福祉施設
- ・介護老人保健施設
- ・訪問介護・通所介護 など

- ・自宅
- ・サービス付き高齢者住宅など

病気になったら…

- ・かかりつけ医
- ・地域の連携病院
- ・急性期病院など



いつまでも元気に暮らすために…

- ・自治会
- ・NPO
- ・老人クラブ
- ・ボランティアなど

図表2 地域包括ケアシステム

地域密着型サービス

種類	内容	対象者	費用のめやす ※利用者は下記の1割負担 上位所得者は2割負担
小規模多機能型居宅介護 介護予防小規模多機能型居宅介護		要介護1～5	118,071～290,479円(1か月)
		要支援1	46,164円(1か月)
		要支援2	82,588円(1か月)
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	定員が30人未満の小規模な 介護老人福祉施設に入所す る方のための介護サービス	要介護1～5	<多床室を利用した場合> 6,470～9,314円(1日につき)
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム) 介護予防認知症対応型共同生活介護	認知症高齢者がスタッフの 介護を受けながら共同生活 する住宅	要介護1～5	8,236～9,243円(1日につき)
		要支援2	8,195円(1日につき)
認知症対応型通所介護 介護予防認知症対応型通所介護	認知症の方を対象 に専門的なケアを 提供する通所介護	要介護1～5	グループホーム等の共用スペースを利用する場合(7時間以上9時間未満) 5,195円～5,939円
		要支援1	4,813円
		要支援2	5,092円
複合型サービス	小規模多機能型居宅介護と訪問看護など を組み合わせて、通所・訪問・短期間の 宿泊で介護や医療・看護のケアを提供	要介護1～5	136,924～329,878円(1か月)
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	定期巡回と随時対応による訪問介護と 訪問看護を24時間いつでも提供	要介護1～5	<一体型の場合> 訪問看護サービスを行う場合 96,593～317,289円

※上位所得者とは、本人の年金収入とその他の合計所得金額が280万円以上となる方です。



介護保険 地域密着型サービス



地域医療連携室
医療ソーシャルワーカー

はしづめ よしと
橋爪 祥人



介護保険制度のサービスのなかに、「地域密着型サービス」があります。

このサービスは、認知症の方や身の周りのことを自身ですることが難しく介護を受ける必要のある高齢者が、住み慣れた地域で生活を続けていくことができるように、10年前の介護保険制度改正によって作られたサービスです。

この「地域密着型サービス」は、名称の通り、各種サービスのなかでも地域に密着することに特化したサービスです。そのため、他のサービスに比べると施設や事業者は小規模の運営となっており、利用者の人数が少なく設定されています。その分、利用者の医療的および介護的なニーズにきめ細かく応えられるメリットがあります。地域に密着した小規模なサービスであるため、利用対象者は施設や事業者のある市町村に住居する方のみとなっています。「地域密着型サービス」の種類は複数あります。次頁左上の表を参考にさせていただきます。

当院の患者様のなかにも、この「地域密着型サービス」を実際に利用して住み慣れた地域で生活されている方がいらっしゃいます。ご家族より「自宅生活を続けていく中で、訪問看護サービスやお泊りのサービスが必要なときに必要な分を利用できるから安心感が持てたよ」という感想を聞き、大変嬉しく感じました。

この「地域密着型サービス」に関して詳しく知りたい方は当室までご相談ください。介護保険の認定を受けられている方で実際に利用希望される場合は、担当ケアマネジャーや各市区町村の介護保険課(富田林市では高齢介護課)にご相談ください。

【地域医療連携室】

TEL

0721(24)6100

受付時間

月～金 8時30分～17時00分
土 8時30分～12時30分
(祝日を除く)

ふるさと浪漫

第79回 山の辺の道②



大三和の杜・展望台からの風景(春霞のなか、大鳥居の左側、耳成山、畝傍山、香久山の山影が浮かんでいる)

前号から、奈良盆地東側の山麓をめぐる「山の辺の道」を訪ねる旅を始めました。近鉄桜井駅から歩き始め、大和川(初瀬川)を越えて山の辺の道に入り、日本最古の神社とも言われる大神神社までを訪ねました。今回は、師走の少し肌寒い日でしたが、今回は3月下旬、桜が咲き始める時期です。引き続き、山の辺の道を訪ねてまいりましょう。

3月下旬のある日、筆者は大神神社から軽い散策気分歩き始めました。祈禱殿や宝物収蔵庫前を過ぎるとすぐ右手に「久すり道」と石碑のある道が見えてきます。この道は、両側にさまざまな薬草や薬木を植えてあり、やや登りの道を進むと右手の鳥居の奥に小さな岩の祠、少彦名命を祀る「磐座神社」があります。少彦名命とは、俗に「神農さん」と呼ばれ、大神神社主神の大物主大神と協力して国土の開拓や生産方面の開発に努め、医薬治療の方法を定めたとされる神様です。大阪の道修町にあります日本医薬総鎮守の神農さんと同じです。さらに砂利道を少し歩きますと狭井神社の鳥居が見えてきます。鳥居をくぐり砂利道を進んで階段を上ると縄鳥居の向こうに狭井神社の拝殿が見えてきます。狭井神社は大神神社の摂社で、正式には狭井坐大神荒魂神社とお呼びするそうです。境内の由緒説明には「当神社は、第11代垂仁天皇の御世(約二千年前)に創祀せられ、ご本社大神神社で大物主神の「和魂」をお祀りしているのに対して、「荒魂」をお祀りしています。「荒魂」とは進取的で活動的なおはたらきの神霊で、災時などに顕著なおはたらきをされます。特に心身に関係する篤い祈りに霊験あらたかな御神威をください、多くの人々から病氣平癒の神様として崇められています」と記されています。「花鎮社」とも呼ばれ、4月18日の鎮花祭りは俗に「くすり祭り」とも



狭井神社(縄鳥居から拝殿を見る。左奥に薬井戸とご神水がある)

言い、大神神社と狭井神社で執り行われる祭りは盛大で多くの参詣者で賑わうそうです。时期的に花粉が飛散する時期に病の平癒を神様にお願した祭りとされています。この拝殿の左手に薬井戸があり、三輪山からの地下水を「ご神水」として飲むことができ、とてもおいしいお水でした。

狭井神社を出て西に歩くと、右手に赤い鳥居と欄干橋の先に小さな祠のある市杵嶋姫神社があります。広島県宮島の厳島神社と同じ神様をお祀りし、七福神の弁財天(弁天さま)としても親しまれています。山の辺の道に戻り、左手の小高い丘に登りますと、「大和の杜」展望台があります。この日は春かすみのために、あまり眺望が効かず、桜も三分咲き程度で少し残念でした。天気

の良い日の眺望は雄大で、奥の山並みの最右翼に二上山、左の方に葛城山、金剛山が連なり、正面に大神神社の大鳥居(32.2m)、左手の方に、耳成山、畝傍山、香久山の大和三山を一望できます。桜の名所としても有名で、あと数日で満開となり、そめい吉野、枝垂れ桜が咲き誇る時期にはたいへんな人出になるそうです。

大和の杜から山の辺の道に戻り、歩を進めましょう。穏やかな春の日差しのもと、狭井川を越え、上り下りのだらだ

ら坂道の途中、右手の少し山に入ったところに、小さな鳥居と祠の大神神社末社「貴船神社」があります。ご由緒に「御祭神は生命の根源である水の神で、雨水を司られます。また、縁結びの神としても信仰され、夫婦円満、恋愛成就のご利益があるとされます」とあります。さらに人家が途絶えた寂しい道を数分歩きますと、耕田の向こうに白土の壁が見えてきます。そこが玄寶庵です。見たところ、変哲もないお寺さんですが、由緒に「ここは玄寶僧都が隠棲していた庵で、ここには重要文化財の木像不動明王座像が伝わっています。謡曲で有名な「三輪」は玄寶と三輪明神の物語を題材にしたものです。玄寶は弘仁9(818)年になくなりまし」と記されており、平安時代から伝わる古跡です。玄寶僧都は平安初期の僧で、桓武・嵯峨天皇から厚い信任を得ていましたが、俗事を嫌う性格からか律師に任じられたときに、これを辞退して782年に三輪山の松原谷に庵を結んで隠棲したと伝えられています。境内に入ると、桜が七分ほど咲き、不動明王石像の前には護摩供養の準備がしてあります。

山の辺の道は、玄寶庵を出て右手の方へ続いており、さらに進むと少し傾斜のある登り坂にかかります。その坂を上りきるとやや広い場所に出て、視界が突然に開けます。檜原の台地と呼ばれ、伊勢神宮のはじまりとされた笠縫邑はこの台地にあったそうで、ここに檜原神社が

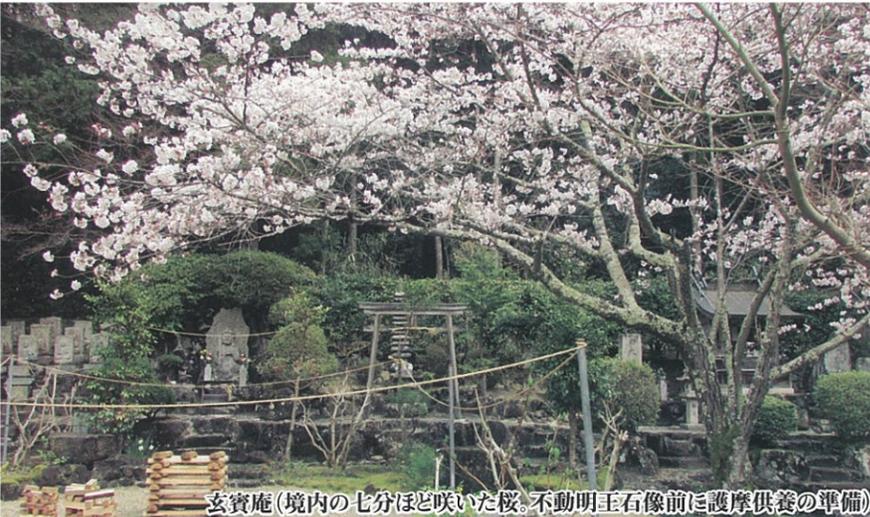
祀られています。西を望みますと、大和の国中が一望でき、すぐ眼下には箸墓古墳が見え、その先には二上山がはつきりと見えます。檜原神社は大神神社摂社群の中で最北端にあり社格が最も高く、創建も古いのです。境内の御由緒に「大神神社摂社の檜原神社は天照大神を、末社の豊鍬入姫宮(向かって左側の建物)は崇神天皇の皇女、豊鍬入姫命をお祀りしています。(後略)」と書かれています。『日本書紀』の崇神記によれば、天照大神を伊勢神宮に鎮座する前に宮中からこの地に遷し、この地で祭祀されていた時代があったそうです。伊勢神宮へ遷された後も、その神蹟を尊び檜原神



山の辺の道の途中で見かけた七分咲きほどの桜

社として引き続き天照大神を祀っており、檜原神社は「元伊勢」の名でも広く親しまれているのです。あの伊勢神宮のルーツは、この神社にあったのですね。

今回は、大神神社から磐座神社、狭井神社、市杵嶋姫神社、貴船神社、玄寶庵から檜原神社へと連なる信仰の抛り所の一つひとつをゆっくりと参詣し、約2時間かけて訪ねてまいりました。古の奈良湖の水際をたどる山の辺の道に残る信仰の古跡は趣の深い場所が多く、皆様もぜひお訪ねください。



玄寶庵(境内の七分ほど咲いた桜。不動明王石像前に護摩供養の準備)



檜原神社(本殿・拝殿はなく、神籬を祀っている。大神神社特有の「三ツ鳥居」が見える)

登録医紹介

Introduction of Registration Doctor



PL病院では登録医制度を設け、登録医の先生方と密接な連携を図ることにより、地域医療の充実に努力しています。2016年4月1日現在、226名の先生方が当院に登録されております。PL病院登録医の先生方を当誌面で順に紹介させていただきます。

Registration Number 0122



おくひら まさる
院長 奥平勝先生

おくひら内科

診療科 内科、消化器内科

ご専門 消化器内科

可能な検査

胃カメラ、腹部エコー、心電図
一般レントゲン

予約受付時間 診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	×	○	○
16:30~19:00	○	○	○	○	○	×

休診日 木午前、土午後、日、祝

特記事項

地域の医療機関の方々と密な連携をはかり、より安心・信頼していただける医療を行っていく所存です。



〒584-0082
富田林市向陽台2-2-17
TEL 0721-40-5568

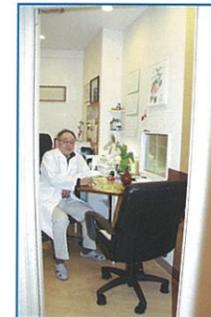
アクセス 駐車場あり(20台)
南海高野線金剛駅下車 南海バス(向陽台・藤沢台回り)中央センター前下車 徒歩1分
近鉄長野線富田林駅下車 近鉄バス(津々山台・藤沢台方面)中央センター前下車 徒歩1分

2016年度 入社式



本年度は医師7名、臨床研修医4名、助産師5名、看護師28名、看護助手2名、薬剤師3名、臨床検査技師4名、理学療法士1名、作業療法士1名、臨床工学技士1名、事務職員1名、総勢57名が新たにPL病院の職員となりました。新入職員一同、一生懸命努力いたします。院内で皆さまにお会いできることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

Registration Number 0107



まつしま まつし
院長 松島篤先生

まつしま診療所

診療科 心療内科、精神科

受付時間 診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:30	○	○	○	○	×	○
9:30~13:30	○	○	○	○	×	○
13:30~19:00	×	×	○	×	○	×
14:00~19:00	×	×	○	×	○	×

休診日 月・火・木・土午後、金午前、日、祝

特記事項

一人の人を支えるためには、チーム医療が欠かせません。私たちの診療所にはスタッフとして医者、看護師、ケースワーカー、心理カウンセラーがいて、みんなで知恵と力を合わせて援助を行っています。



〒584-0005
富田林市喜志町2-1-11 花りんご1F
TEL 0721-55-3993
<http://www.matsushima-shinryosyo.com>

アクセス 駐車場あり(10台)
近鉄長野線喜志駅下車 東出口東へ徒歩5分

- 第37回日本病院薬剤師会近畿学術大会 神戸市 1月23日～24日
「外来患者におけるマグネシウム系下剤の処方実態とMg値への影響」
薬剤部 薬剤師 三好 友美
 - 第30回がん看護学会学術集会 千葉市 2月20日～21日
「水を使用した氷とGFを使用した氷におけるクライオセラピーの比較・検討」
6階西病棟 看護師 濱口 真希
 - 第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会 福岡市 2月25日～26日
「摂食嚥下障害看護認定看護師と言語聴覚士が急性期病院の誤嚥性肺炎患者に及ぼす影響について」
リハビリテーション科 理学療法士 乾 亮介
 - 第12回日本消化管学会総会学術集会 東京都 2月26～27日
「精神疾患を有する患者に発症した、鶏骨による食餌性イレウスにより手術を要した1例」
外科 医師 石川 真平
 - 第86回大阪透析研究会 大阪市 3月6日
「起立性低血圧患者に対する運動実施への取り組み—運動パンフレットの作成—」
腎センター 看護師 上村 洋子
- 「プラズマクラスターイオン発生器におけるオゾン発生と透析液製造環境の向上について」
臨床工学技士室 臨床工学技士 児玉 健一郎



編集後記

今号より、とっもろー製作メンバーが新たに3名加わり、6名で製作することになりました。みんな初心者ばかりの製作チームですが、少しずつ技術を学びながら、皆様に分かりやすい誌面を目指して心をこめて作り上げていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い申し上げます。 μ

すべてのあて先は

〒584-8585
PL病院『とっもろー』係
(住所記入不要)

クイズの答えや『とっもろー』へのご意見、ご感想をどしどし、ご応募ください。宛先は上記のとおりです。

こんにちは!



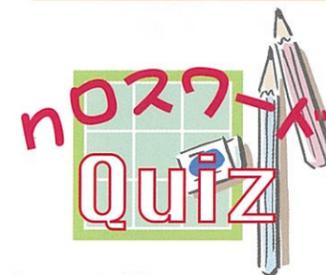
看護師 まき ひさよ
腎センター 牧 久容

こんにちは。平成7年9月から腎センターで勤務している牧久容です。途中、産後休暇で1年間お休みを頂きましたが先輩看護師や患者様に支えられ今まで勤務することができています。

私が勤務している腎センターは、腎不全のため透析を始められる方や維持透析や腹膜透析の患者様、入院の患者様を看護しています。透析を始められる患者様は大きな不安と心配事をお持ちです。少しでも不安が軽減できるようにお話を聞いたり、退院後の生活について説明させていただいています。透析中、安心・安全に過ごしていただけるように個々の患者様の状態に合わせて看護計画を考え透析を実施しています。透析生活を安全に楽しく過ごしていただけるように水分指導や食事指導、生活指導をしています。また、患者様やご家族様を対象とした勉強会を年2回実施しています。勉強会後に、患者様から「水分と塩分の大切さがわかった。体重増加に気をつけるようになった。ありがとう」という言葉を頂きました。その言葉を聞いてわかっていただけて本当に良かったと嬉しく思いました。患者様からの「ありがとう」とい

う言葉が一番ありがたく、次も頑張ろうという思いになります。

透析生活では患者様だけでなくご家族様の協力と理解が不可欠であり、ご家族様との関わりが大切になります。より良い透析生活を送っていただくために、今後も患者様・ご家族様の立場になって考え、支援できるように頑張っていきたいと思っております。



◆クロスワードを完成させ、黄色のマスキに隠されたキーワードをお答えください。正解された方の中から抽選で素敵なプレゼントをお贈りします!

【応募方法】

官製ハガキに「答え、住所、氏名、年齢、本誌へのご意見・ご感想」をご記入の上、14ページの宛先へ郵送していただくか、玄関エントランスホールのご意見箱に入れてください。当選された方の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

■締切:2016年7月20日 消印有効

よこのカギ

1. 最初の対義語
2. ブナ科の常緑高木の一類の総称
3. 出る〇〇は打たれる
4. 川の中央部分で、福岡の地名にもなっています
5. 成功を収めること、〇〇〇をたてる
6. 体温計を挟むところ
7. 新体操で使う道具の一つ

たてのカギ

1. 鉄棒の技の一つ
8. 病気の時はこの人に診てもらいましょう
9. 方丈記の冒頭部分「〇〇〇〇の流れは絶えずして」
10. 語源は“生命の水”と呼ばれる蒸留酒
11. 研究所のカタカナ語の略称

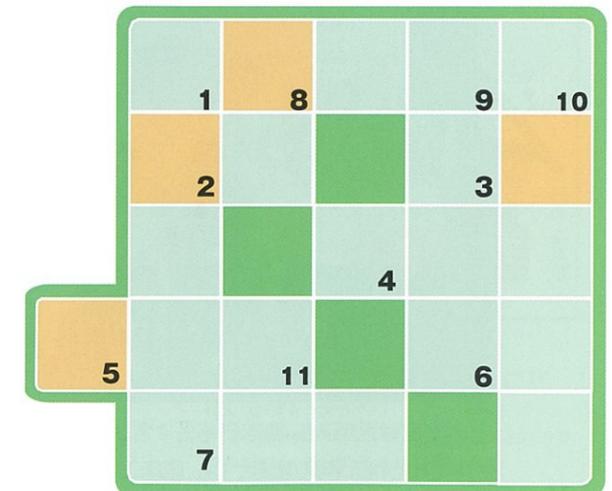
こたえ 今年4月から診療報酬が〇〇〇〇されます

前号の正解は次のとおりです。

当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

前回のキーワードは

『しんそう(真相)』でした。



患者様と医療者とのパートナーシップに関する P L病院の考え

患者様へのお願い

P L病院では、【人生は芸術である 医療もまた芸術である】の設立理念のもと、患者様に心のこもったご満足いただける医療を提供することを院長方針としております。医療の質や患者様の安全を確保することは、医療者側だけで取り組んでも十分な効果を上げることはできません。それは、患者様と医療者とが相互の信頼関係に立脚して築いていくものであり、患者様自身が積極的に医療に参加し、患者様と医療者のパートナーシップ（協力）が確立することによって可能になると考えています。

最高・最善の医療を提供していく上で、患者様と医療者のパートナーシップを重要要素と考え、以下のことについて、患者様の積極的な参加をお願いしています。

1. 当院に入院される場合、全ての方にリストバンドの着用をお願いしています。これは、患者様が患者様本人であることを確認するための重要なものです。説明された所定の位置に必ず着用してください。
2. 注射・点滴、検査などを実施する際には、医療者が患者様のお名前をフルネームで確認しますので、患者様もご自分のお名前をフルネームでお答えください。
3. 患者様自身の健康に関する情報が医療者に確実に伝わるように、できるだけ正確にお伝えください。
4. 入院時に、入院診療計画書やクリニカル・パスに基づいて実施される検査や治療の手順や注意事項などを説明いたします。十分にご理解いただくために、ご不明の点はご遠慮なくお尋ねください。
5. 転倒・転落事故を防止するために万全の取り組みをしています。歩行や立ち上がる際に不安のある患者様は、遠慮なく申し出て介助を受けてください。
6. 患者様の疾患に関する情報を各科外来の待合いコーナーに設置しています。ご自分の疾患に関する理解を深めるためにご活用ください。

